

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	耐震性能小委員会		主 査 名：大崎 純 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 シェル・空間構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：大森博司
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小規模の体育館などの空間骨組構造物を対象として、空間骨組特有の現象を十分に考慮した耐震設計法の枠組みを提案する。</li> <li>・ 空間構造物の耐震改修の現状と問題点に関する情報を収集し、重層骨組構造とは異なる手法を提案する。</li> <li>・ 空間骨組構造小委員会との共同により、「空間構造の動的挙動と耐震性能」を出版し、セミナーを開催する。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： なし 大崎 純(京都大学), 石川浩一郎(福井大学), 諸岡繁洋(京都大学), 青木義男(日本大学), 小田憲史(太陽工業), 加藤史郎(豊橋技術科学大学), 新宮清志(日本大学), 竹内 徹(東京工業大学), 立道郁生(前田建設), 谷口与史也(大阪市立大学), 桧山裕次郎(住友金属工業), 元結正次郎(東京工業大学), 山下哲郎(巴コーポレーション), 吉中 進(鹿島建設)		
設置 WG (WG 名:目的)	シェル空間構造における非構造要素の損傷に関する調査研究 WG: 小中学校の体育館やアトリウムなどを対象とし、照明・音響器具や天井材などの非構造要素の地震時の挙動および損傷発生メカニズムについて明らかにする。		
2005 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無： なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 空間構造の耐震設計と耐震改修 <div style="text-align: right;">参加者数 218 名</div> (資料名) 同上
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築学会大会において、減衰機構小委員会との共催でパネルディスカッションを開催した。 2. 空間構造の耐震性能、耐震設計、耐震改修の方向性について議論した。
委員会活動の問題点・課題	1. 活動経費の制約により十分に活動できなかった。 2. 「空間構造の動的挙動と耐震性能」の出版が遅れたため、セミナーの開催は来年度に延期された